

CAR No.35

Beyond

スーパーFJ
アルビレックス・レーシング・チーム
PRESS RELEASE
2011/5/8

Albirex-RT

スーパーFJ 鈴鹿シリーズ 第3戦
気合十分、挑んだ佐藤選手

レースウィークは5月6日金曜日から走行しました。
5月6日金曜日 3本 5月7日土曜日3本と走行いたしました。

5月6日(金) 前回の走行したときの良い所を生かしきれずタイムが伸びず、タイムの速い人に聞きに行くもそればかりは意識を
してしまい尚且つ、慎重に走りすぎてタイムアップに繋がらずタイム54.86という結果になった。

5月7日(土) 前期の反省を生かし、ラインや踏んでいくポイントを確認して走行するが、1本目以降またしても走行中考えすぎて自
分自身ガッツリせめて行くというのが消極的になってしまい納得に行く走りができませんでした。
タイム 54.69

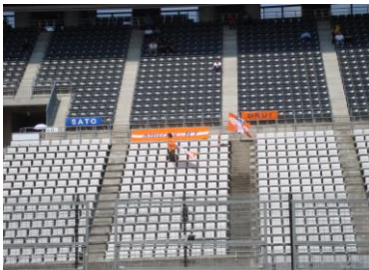
5月8日(日) 予選ヒートは今回台数が多かった為、A、Bグループに分かれてのヒートになりました。前半3周目に54.586を出し、
その後も前車について行くも水温が上がってしまい、速度が伸びず、このときクーリングをかねて前車と離れてリズム
を崩してしまい前半のタイムから更新できませんでした。Aグループの中で最下位でした。
タイム 54.586

決勝は、後ろからのスタートということでドンドン抜いて行こうと思いガンガン行きました。スタートのコーナーまでで1台
抜き2コーナーの立ち上がりでもう1台抜き次の周のS字2個目でもう1台抜き、次の周のもう1台抜きその次の周の最
終コーナーでバランスを崩してしまいスピンその際、後者にFウイングを踏まれてしまい前車に追いつけず、そのまま
SCカーが入ってクーリングの為ピットに入り、再び列に混ざるも水温が下がらず、直線スピードが20kmも落ちてし
まい、前者に追いつけないままチェッカーとなってしまいました。レース後ピット速度違反による失格となってしまいま
した。

中村監督コメント

全体的にちぐはぐなレースウィークでした。
本人の努力と結果がかみ合わず、成績に繋がりませんでした。
次回は、良い波に乗れる様に指導します。

 Nankai Plan Co.,Ltd.



鈴木会計
埼玉・川口
<http://www.tkcnr.com/sds>

P PLUS

Moty's
HYPER LUBRICANT TECHNOLOGY

